

様式第十八（第13条関係）

認定事業再編計画の内容の公表

1. 認定をした年月日

平成30年3月28日

2. 認定事業者名

株式会社BANDA I S P I R I T S

3. 認定事業再編計画の目標

(1) 事業再編に係る事業の目標

当社企業グループの株式会社バンダイ（以下「バンダイ」という。）は、未就学児・小学生層に向けた事業に加えて、大人層に向けたターゲット拡大の強化に取り組んでおり、大人層に向けた事業は中核事業の一つとして成長し、今後も更なる成長拡大が期待される場所である。

一方で、未就学児・小学生層に向けた事業と大人層に向けた事業では、倫理基準、安全基準も異なり、同一ブランドによる展開が今後の成長拡大の阻害要因の一つとなっている。

よって、大人層に向けた独自のブランド戦略を展開するため、このたび当社では、バンダイより、フィギュア、プラモデルなどのハイターゲット向け事業部部門を、会社分割により当社に承継することを決定した。これにより、当社において、当該事業部門における意思決定の迅速化、大人層に向けた新商品の企画・開発等に注力することが可能となる。

以上の方策により、当社はスピード感を持って顧客・市場のニーズに応え、事業展開の加速化・収益の更なる向上を推し進めていく。

(2) 生産性の向上を示す数値目標

計画の対象となる事業の生産性の向上としては、平成 32 年度には平成 28 年度に比べて、有形固定資産回転率を 34.0%向上させることを目標とする。

財務内容の健全性の向上としては、平成 32 年度において当社の有利子負債はキャッシュフローの▲3.0 倍、経常収支比率は 114.7%となる予定である。

4. 認定事業再編計画に係る事業再編の内容

(1) 事業再編に係る事業の内容

①計画の対象となる事業

フィギュア、プラモデルなどのハイターゲット向け事業

<選定理由>

大人層に向けた事業は拡大傾向にある。

(経済産業省「工業統計表」品目編データ)

品目 325114 プラスチックモデルキット：2010 年度出荷 131 億円に対して、
2014 年度出荷 182 億円と+51 億円の拡大

当該事業は更なる成長拡大の余地が大きい為、事業の強化に取り組んでいるところである。
今後も、フィギュア、プラモデルなどのハイターゲット向け事業は、当社の全事業における売上比率や利益比率からみても当社の収益の柱として位置づけている。

②実施する事業の構造の変更と分野又は方式の変更の内容

バンダイより、フィギュア、プラモデルなどのハイターゲット向け事業を会社分割により当社に承継することで、大人層に向けた独自のブランド戦略を展開し、当該事業部門における意思決定の迅速化、大人層に向けた新商品の企画・開発等に注力することにより、事業展開の加速化・収益の更なる向上を図る。

なお、当該事業再編計画による生産性の向上は当該事業分野における市場構造に照らしても持続的なものと見込まれる。

また、当該事業分野は過剰供給構造にはなく、さらに一般消費者及び関連事業者の利益を不当に害するおそれがあるものではない。

(事業の構造の変更)

・当社を承継会社としたバンダイのフィギュア、プラモデルなどのハイターゲット向け事業の吸収分割

〈分割会社〉

名称：株式会社バンダイ

住所：東京都台東区駒形一丁目 4 番 8 号

代表者の氏名：代表取締役 川口 勝

資本金：10,000,000,000 円

〈承継会社〉

名称：株式会社BANDA I S P I R I T S

住所：東京都台東区駒形一丁目 4 番 8 号

代表者の氏名：代表取締役 川口 勝

資本金：100,000,000 円

・本件吸収分割による株式その他の対価の交付は行わない。

・分割予定日：平成 30 年 4 月 1 日

(事業の分野又は方式の変更)

当社の自社工場であるバンダイホビーセンターではこれまで様々な技術を生み出し、プラモデルを進化させてきたところ。プラモデルの可能性をさらに追求していくにあたり、次にチャレンジする技術が「エクストリーム・インジェクション」である。「エクストリーム・インジェクション」とは人の肌の質感を再現し、生命感あふれる表現を可能とする新技術。この新技術を活用し、プラモデルの新しい商品カテゴリーを展開していく。

新商品の製造・販売により、平成 32 年度の総売上高に対する新製品の売上高比率 1.03%とすることを目標とする。

(2) 事業再編を行う場所の住所

東京都台東区駒形一丁目 4 番 8 号

株式会社バンダイ本社

東京都台東区駒形一丁目4番8号
株式会社BANDA I S P I R I T S

(3) 関係事業者・外国関係法人に関する事項
該当なし

(4) 事業再編を実施するための措置の内容
別表1のとおり

5. 事業再編の開始時期及び終了時期

開始時期：平成30年4月

終了時期：平成33年3月

6. 事業再編に伴う労務に関する事項

(1) 事業再編の開始時期の従業員数（平成30年4月時点（予定））

株式会社バンダイ 870名

株式会社BANDA I S P I R I T S 231名

(2) 事業再編の終了時期の従業員数

株式会社バンダイ 970名

株式会社BANDA I S P I R I T S 261名

(3) 事業再編に充てる予定の従業員数

株式会社BANDA I S P I R I T S 261名

(4) (3)中、新規に採用される従業員数

なし

(5) 事業再編に伴い出向または解雇される従業員数

出向予定人員数 なし

転籍予定人員数 なし

解雇予定人員数 なし

7. その他

該当なし

別表 1

1. 事業再編の措置の内容

措置事項	実施する措置の内容及びその実施する時期	期待する支援措置
法第 2 条第 1 1 項第 1 号の内容		
ロ 会社の分割	<p>①分割会社 名称：株式会社バンダイ 住所：東京都台東区駒形一丁目 4 番 8 号 代表者氏名：代表取締役社長 川口 勝 資本金：10,000,000,000 円</p> <p>②承継会社 名称：株式会社BANDA I S P I R I T S 住所：東京都台東区駒形一丁目 4 番 8 号 代表者氏名：代表取締役社長 川口 勝 分割前の資本金：100,000,000 円</p> <p>③分割予定日：平成 30 年 4 月 1 日</p>	<p>租税特別措置法第 80 条第 1 項第 6 号 （会社分割に伴う不動産の所有権の移転登記等の税率の軽減）</p>
法第 2 条第 1 1 項第 2 号の要件		
イ 新商品の開発及び生産又は新たな役務の開発及び提供による生産若しくは販売に係る商品の構成又は提供に係る役務の構成の変化	<p>当社の自社工場であるバンダイホビーセンターではこれまで様々な技術を生み出し、プラモデルを進化させてきました。プラモデルの可能性をさらに追求していくにあたり、次にチャレンジする技術が「エクストリーム・インジェクション」です。「エクストリーム・インジェクション」とは人の肌の質感を再現し、生命感あふれる表現を可能とする新技術です。この新技術を活用し、プラモデルの新しい商品カテゴリーを展開していきます。新商品の製造・販売により、平成 32 年度の総売上高に対する新製品の売上高比率 1.03%とすることを目標とする。</p>	